

2025 年 3 月 27 日作成 Ver.4

《情報公開文書》

脳死下臓器摘出前の脳死ドナー管理への集中治療医の介入が臓器機能に与える影響に関する検討

研究の概要

【背景】本邦での臓器提供数は依然として少ない一方、提供者数増加は容易ではありません。そのため、臓器摘出に関わる施設は、臓器提供者とその家族が提供を希望する臓器を可能な限り多数、できるだけいい状態で移植希望者に提供できるような管理を行う必要があります。しかし、現時点で脳死ドナー管理に関する明確な指針はなく、各施設が其々のやり方で行っています。

【目的】当院で施行された脳死下臓器摘出について、摘出前の脳死ドナー管理に集中治療医が携わることによってどのような介入がなされたのか、また、集中治療医による治療介入の前後で臓器機能がどのように推移したかについて調べます。

【意義】本研究により、臓器摘出前に脳死ドナーに対して行うべき管理を示すことができれば、将来的な臓器移植の増加および臓器移植者の予後改善に寄与できると考えています。

【方法】電子カルテを用いて、対象期間内に脳死下臓器提供を目的とし脳死判定を施行された患者さんを検索します。検索された患者さんについて、下記の“研究に用いる情報”に記載している情報を収集します。

対象となる患者さん

2011 年 10 月 1 日～2024 年 12 月 31 日に、長崎大学病院で脳死下臓器摘出を目的に脳死判定を施行された患者さんのうち、集中治療医が管理に関わった症例です。

研究に用いる情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

- ・患者背景：性別、年齢、身長、体重、診療科
- ・基礎疾患：心血管疾患、脳卒中、呼吸器疾患、高血圧、糖尿病、肝・腎疾患の有無
- ・治療：体位変換、気管支内視鏡、血液透析、ステロイド投与の有無、循環作動薬
- ・酸素化能：動脈血中の酸素分圧、人工呼吸器設定
- ・臓器機能：心機能、肝機能・腎機能検査データ
- ・脳死判定：無呼吸テスト開始・終了時の酸素化、無呼吸テスト施行時間
- ・移植後の臓器機能廃絶の有無

本研究で利用する情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

情報の利用開始予定日	
本研究は 2025 年 4 月 3 日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。	
ご家族の情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。なお、研究への参加を拒否しても不利益はありません。 ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。 あらかじめご了承ください。	
研究実施期間	
研究機関長の許可日～2025 年 6 月 30 日	
研究実施体制	
研究責任者	所属：長崎大学病院 麻酔科 氏名：一ノ宮大雅 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095（819）7370
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】 長崎大学病院 麻酔科 一ノ宮大雅 〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095（819）7370 FAX 095（819）7373	
【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200 受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）	